



平成 21 年 2 月 5 日

各 位

会社名 アオイ電子株式会社  
代表者名 代表取締役社長 大西 通義  
(コード番号 6832 東証第2部)  
問合せ先 取締役管理本部長 木下 和洋  
(TEL 087-882-1131)

業績予想の修正、配当予想の修正ならびに特別損失の計上に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 20 年 8 月 5 日に「平成 21 年 3 月期 第 1 四半期決算短信」において発表いたしました通期業績予想および平成 20 年 5 月 13 日に「平成 20 年 3 月期 決算短信」において発表いたしました平成 21 年 3 月期の配当予想を下記のとおり修正するとともに、減損処理等による特別損失の計上を行いますのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

(1) 連結業績予想の修正

(単位：百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	27,760	2,025	2,141	1,213	101.08
今回修正予想 (B)	21,100	△1,325	△1,230	△1,580	△131.67
増減額 (B-A)	△6,660	△3,350	△3,371	△2,793	—
増減率 (%)	△24.0	—	—	—	—
参考 (平成 20 年 3 月期)	28,201	2,601	2,742	1,491	124.31

(2) 個別業績予想の修正

(単位：百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	27,760	1,924	2,039	1,157	96.42
今回修正予想 (B)	21,100	△1,295	△1,200	△1,550	△129.17
増減額 (B-A)	△6,660	△3,219	△3,239	△2,707	—
増減率 (%)	△24.0	—	—	—	—
参考 (平成 20 年 3 月期)	28,201	2,569	2,716	1,480	123.34

### (3) 修正の理由

米国の金融危機が世界の实体经济に波及し、企業業績は一転して悪化、個人消費も大きく冷え込む状況となりました。当社の属する電子部品業界におきましても、予想以上の販売不振から大幅な減産調整を余儀なくされ、当社の受注環境も一転して厳しい状況となりました。合理化改善と併せて、勤務シフトの変更、稼働時間の短縮、人員の削減、外注生産の一部内製化など、人件費を含めた固定費の圧縮を進めてまいりましたが、売上高の減少による影響が大きく、第4四半期においてその影響がさらに大きくなるものと予想されることから、上記のとおり修正いたします。

## 2. 配当予想の修正

### (1) 修正の内容

基準日	1株当たり配当金(円)		
	第2四半期末	期末	年間
前回発表予想	—	10.00	20.00
今回修正予想	—	6.00	16.00
当期実績	10.00	—	—
参考(平成20年3月期)	10.00	10.00	20.00

### (2) 修正の理由

企業体質の充実強化と将来の事業展開を見据えた内部留保を確保しつつ、株主のみなさまに対する安定的な利益還元を最重要課題と考えており、安定的な配当の継続に取り組むことを方針といたしておりますが、前述のとおり、通期業績が非常に厳しい見通しになりましたことから、誠に遺憾ながら期末配当は1株当たり6円とさせていただきます。早期の回復を目指し収益力の向上に努めてまいりますので、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

## 3. 特別損失の計上について

保有する固定資産に対する減損損失300百万円、固定資産除却損50百万円、ならびに人員削減に伴い特別に発生する費用として35百万円を計上する予定です。

上記の業績予想は、現在当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。

以上